

議会報告会 会場報告書

担当班：2班 班代表者：恒田正美

概要			
地区名：八上地区 日時：平成28年11月4日(金) 19:30~20:50 場所：高城会館 参加人数：9人(男9人・女0人)	【出席議員】 恒田正美 河南克典 足立義則 前田えり子 栗山泰三 大西基雄	(1) 開会あいさつ：恒田正美 (2) 議会報告：足立義則 (3) 質疑応答：下記参照 (4) 意見・提言等：下記参照 (5) 閉会あいさつ：河南克典	挨拶・総括：恒田正美 司会進行：河南克典 報告：足立義則 受付・記録：前田えり子 栗山泰三 会場(マイク)：大西基雄

【主な質疑】

質疑・意見	回答
・認定こども園ではどのようなことをされているのか。	・認定こども園は0歳児から5歳児までをあずかるところで、今までは保育園と幼稚園で分けてみていましたが、働く女性から夜まで見てほしいという要望があり、認定こども園ができました。午前中で帰る方や夕方まで延長保育される方など色々な方がおられ、0歳児3人に対し1名の保育士が付く体制です。今後、幼稚園の年齢の子が認定こども園に通うようになると、幼稚園児が減ってくるのが課題であると思っています。

質疑・意見	回答
<p>・市内で待機児童があると聞いたが、篠山でも本当にあるのか。本当にあるのなら、保育士を必ず確保して待機児童が無くなるよう手立てをしていただきたい。</p>	<p>・正規の保育士を確保してほしいという事を議員間で議論して執行部側に要望しています。現在、臨時職員の募集もしているが応募が無く、通常であれば8時から5時まで位の勤務でお願いしたいが、フルタイムで働くことは難しい方も多いこともあり、9時から4時までなら働きやすい方がおられるのではないかということから、市においてはそうした待遇の保育士を募集している状況ですが、もともとハードで給料もそれほど多くないといった状況の中、できるだけ安定した環境で雇い入れた方が子どもたちにとっても良いのではないかという事で要望しています。</p>
<p>・現在篠山市では介護予防の一環でデカボ一体操に取り組んでいる。一方19校区で実施しているいきいき塾を卒業した後は地元のデカボ一体操に行くことになるが、その受け入れ先が261自治会の内23自治会しかまだ出来ておらず、いきいき塾を卒業されてもいくところが無いというのが実態である。そうした中当該事業を担当する職員が少なくなり、遅くまで残業をしていると聞くが、そうした実態は各議員の耳に入っているのか。</p>	<p>・現在は職員450人体勢で考えており、福祉部局の職員が不足しているかは別として、近年は日本遺産やの関係、ユネスコ創造都市ネットワーク、観光のDMO設立事業が新たに出来ています。全体のバランスの中で福祉部局における適正な職員数については議会としては把握しかねる部分があります。</p>
<p>・介護予防のためのデカボ一体操を議員も広めていただきたい。今後、介護保険料を使わないように、また値上げされないため、健康で長生きをするための体操であり、議員も積極的に取り組まれない。</p>	<p>・意見を持ち帰り議員で共有します。</p>
<p>・日本遺産の認定に関し、高城山については観光客が頂上へ登られても沢山の木が茂っており、下が全然見えない。昔は篠山城等が見えていた。伐採等の整備をしていただき景色が良く見えるようにしていただきたい。そうすることによって、観光客も来てもらえるようになると思う。</p>	<p>・持ち帰って執行部にお繋ぎします。</p>
<p>・篠山川の八上地区上流付近の浚渫を願う。</p>	<p>・持ち帰って執行部にお繋ぎします。</p>